

A08 木材の積極的利用と林業活性化

工学部・建築学科・准教授・武田 美恵
mtakeda@aitech.ac.jp

キーワード 改装の簡易化、木製パネル、木、材利用

概要

異常気象や大規模土砂災害が暮らしを脅かしている。安心して暮らせる生活環境維持のため、森林の有する多面的機能向上を図る必要がある。我が国の人工林の多くは、利用可能な時期を迎えているため、皆で知恵を出し合い積極的な利用を目指したい。

農林水産省及び国土交通省は2010年10月に公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律を施行したことにより、公共空間の木質化の可能性を広げた。我々の身近な住環境にも木材利用を普及する余地がたくさんあるはずである。そこで、民間企業と共同でアイデアを出し合い、森林保全及び安心して暮らせる住環境の構築に向けた活動を行いたい。

セールスポイント

1. 内装材及び家具に積極的に人の心を和らげる木材を利用することで、精神的なストレス抑制効果やリフレッシュ効果をもたらす商品開発をめざす。
2. 教室、リビング、オフィス空間にしながら安らぎ効果が得られれば、健康はもとより、勉強効率、仕事効率向上が期待される。
3. 簡単にリフォームできる施工方法の構築

企業等での活用例、今後の展望等

1. 林業活性化に寄与する民間企業との共同を目指し、一般市民を巻き込んだ普及活動、社会貢献活動を行いたい。